

教育研究業績書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	学長・教授
氏名（フリガナ）	上野 奈初美（ウエノ ナウミ）
最終学歴	大阪教育大学大学院教育学研究科実践学校教育専攻修士課程修了
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	大手前女子大学助手（1983年） 大阪成蹊短期大学専任講師（1987年） 大阪成蹊短期大学助教授（1995年） 大阪成蹊短期大学教授（2002年） 小田原短期大学教授（2014年） 小田原短期大学学科長（2018年） 小田原短期大学副学長（2022年） 小田原短期大学学長（2024年）
専門分野	健康科学、身体教育学
研究テーマ	保健関連行動における行動変容
担当授業科目	健康、健康指導法
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none">・「本学の地域貢献とその必要性 -ルネッサンス講義の取り組み-」 （共著）（人間関係学研究 19、2018年）・「大学生のマナーに関する研究-アンケート調査から-」 （共著）（人間関係学研究 23、2022年） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none">・「保育士のための基礎知識」（共著）（大阪教育図書、2015年）・「幼稚園・幼保連携型認定こども園専門教養の要点と問題」（共著） （大阪教育図書、2016年）・「表現指導法 -感性を育て表現の世界を拓く-」（編著）（萌文書林、2020年）・「健やかな育ちを支える領域「健康」」（編著）（ミネルヴァ書房、2023年）・「感じて楽しむ身体表現 -保育者のための15のアイデア-」（編著） （萌文書林、2024年） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none">・中学校教諭一級免許、高等学校教諭二級免許・福祉レクリエーションワーカー、レクリエーションインストラクター
所属学会	日本学校保健学会、日本体育・健康・スポーツ学会、日本保育学会、
主な社会活動	小田原市スポーツ推進審議会委員

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	学科長・教授
氏名（フリガナ）	栗本 公恵（クリモト キミエ）
最終学歴	日本女子大学大学院家政学研究科修士課程
保有学位	修士（家政学）
主な職歴	小田原短期大学准教授（2009年） 小田原短期大学教授（2017年）
専門分野	調理科学・食品工学
研究テーマ	咀嚼特性およびフレーバーリリースに関する研究
担当授業科目	調理学、基礎調理実習Ⅰ、家庭でできる食品加工 他
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主観測定によるインディカ種及びジャボニカ種を用いた米料理の比較（共著）」（「帝京短期大学紀要」no.10・1996年） ・「κ-カラギーナン-ゼラチン混合ゲルの熱および力学特性（共著）」（「日本家政学会誌」48号（10）・1997年） ・「Effect of Sucrose on the Thermal and Rheology Properties of Mixed κ-Carrageenan and Gelatin Gels（共著）」（「日本家政学会誌」51号（8）・2000年） ・「献立力の育成に関する研究 第1報（共著）」（「本学紀要」39号・2009年） ・「献立力の育成に関する研究 第2報（共著）」（「本学紀要」40号・2010年） ・「栄養情報と食嗜好の関連性～特定保健用食品について～（単著）」（「本学紀要」40号・2010年） ・「調理実習における環境問題への取組み（共著）」（「本学紀要」41号・2011年） ・「東日本大震災から立ち上がる女性の力（共著）」（「本学紀要」46・2016年） ・「乳幼児の食の問題に関する研究（共著）」（「本学紀要」47号・2017年） ・「豆乳の商品イメージと嗜好の関連性（共著）」（「本学紀要」47号・2017年） ・「現代の食事情に見合った精進料（共著）」（「本学紀要」48号・2018年） ・「保育所における調理を伴う食育の実態と課題（共著）」（「本学紀要」49号・2019年） ・「おからに関する研究（第2報）（共著）」（「本学紀要」54号・2023年） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食の官能評価入門（共著）」（光生館・2009年） ・「あなたの夢を応援します！栄養士・管理栄養士 スタートブック（共著）」（萌文書林・2015年） ・「保育する力（共著）」（「ミネルヴァ書房」・2018年） <p>【資格】 管理栄養士</p>
所属学会	日本栄養士会 調理科学学会 官能評価学会
主な社会活動	学校法人三幸学園スイーツアンドカフェ専門学校教育課程編成委員会委員、小田原市卸売市場審議会委員、小田原の魚ブランド化・消費拡大協議会 小田原市健康増進計画推進員

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	塩川 雅史（シオカワ マサシ）
最終学歴	北海道大学大学院理学研究科高分子学専攻 修了
保有学位	修士（理学）1993年 博士（農学）2013年
主な職歴	株式会社明治（1993年） 小田原短期大学准教授（2018年）
専門分野	酪農科学、食品製造・加工・品質管理
研究テーマ	牛乳・乳製品の基礎研究と製造技術開発
担当授業科目	食品学Ⅱ、食品学実験、食品衛生学、生化学実験
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工カゼインミセルを用いたチーズカードの物性研究（単著）（小田原短期大学紀要第51号 17～20頁 2021年） ・脱脂乳の酸性ゲル形成に及ぼす加熱処理の影響（単著）（小田原短期大学紀要第50号 43～47頁 2020年） ・人工カゼインミセル濃縮液の冷蔵保存中の粘度上昇（共著）（ミルクサイエンス第61巻第3号 199～204頁 2012年） ・Effect of lactose crystallization on the changes in the viscosity of concentrated skim milk at low temperature.（共著）（Milchwissenschaft 67(4), 351～354. 2012年） ・Glycation and phosphorylation of α-lactalbumin by dry heating: Effect on protein structure and physiological functions.（共著）（Journal of Dairy Science. 92, 3057～3068. 2009年） ・Increase in the viscosity of concentrated skim milk during storage at low temperature.（共著）（Milchwissenschaft 57(9), 532～535. 2002年） <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特許第 5835726 号（共同出願）「脱塩処理乳及び脱塩脱脂処理乳の製造方法、脱塩濃縮乳及び脱塩脱脂濃縮乳の製造方法、並びに、脱塩粉乳および脱塩脱脂粉乳の製造方法」（2014年） ・特許第 4761356 号（共同出願）「風味・物性にすぐれた乳素材およびその製造法」（2010年） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品微生物検査技士 2 級（2018年） ・第一種衛生管理者（2006年）
所属学会	日本食品保蔵科学会、日本酪農科学会、日本食品科学工学会
主な社会活動	

教育研究業績書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	三浦 由美（ミウラ ユミ）
最終学歴	東京医科大学大学院 医学研究科 博士課程（人体構造学） 修了
保有学位	博士（医学）
主な職歴	<ul style="list-style-type: none"> ・WHO 指定健康増進スポーツ医学協力研究所所属（東京医科大学大学院 医学研究科 博士課程 衛生学公衆衛生学内）（1999年） ・東京医科大学医学部医学科 人体構造学講座 研究員（2007年） ・(学)晃陽学園 つくば栄養医療調理製菓専門学校 栄養士学科 教授（2010年） ・(学)晃陽学園 つくば栄養医療調理製菓専門学校 救急救命学科 教授（2011年） ・(学)晃陽学園 晃陽看護栄養専門学校 栄養士学科 教授（2017年） ・小田原短期大学 乳幼児研究所 研究員（2018年） ・小田原短期大学 食物栄養学科 准教授（2018年）
専門分野	解剖生理学、公衆衛生学、精神保健、精神栄養学、子どもの保健
研究テーマ	子どものケガと予防、手指衛生効果、栄養精神医学
担当授業科目	解剖生理学、公衆衛生学、卒業ゼミナールなど
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Short term effect of di-(2-hexyle ptahalate (DEHP) on testes, liver, kidney and pancreas. (共著 Asian Journal of Andrology・2007年2月) ・ウマの肝臓門脈の分布 (共著 形態科学・2003年) ・Relation between the nutrients necessary for brain's nurotransmitters and QOL in the KOYO college students. (単著 昭和学院短期大学 紀要・2018年3月) ・ストレスそしてチョコレート暴露環境下における身体疲労及び血糖値への影響～糖化現象からの考察～ (共著 小田原短期大学 紀要・2019年3月) <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健やかな育ちを支える領域「健康」 共著 ミネルヴァ書房 2023年 ・命を護れる保育者のためのブログ第1巻1号 単著 デザインエッグ社 2023年 ・命を護れる保育者のためのブログ第1巻2号 単著 デザインエッグ社 2023年 ・命を護れる保育者のためのブログ第2巻1号 単著 デザインエッグ社 2024年 <p>【資格】・管理栄養士 ・登録販売者（医薬品販売の国家資格）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茨城県肝炎治療コーディネーター ・乳幼児救急救命支援員
所属学会	日本小児保健協会、日本精神保健・予防学会、日本安全教育学会など
主な社会活動	東京都等保育士キャリアアップセミナー講師・、小田原市おだびよ子育て支援センター 栄養相談員、保育士就職支援セミナー講師、小児衛生研究会主催 など

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	中村 眞樹子（ナカムラ マキコ）
最終学歴	横浜国立大学大学院・教育学研究科生活システム系教育専攻
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	神奈川県立栄養短期大学食物栄養学科助手（1995年） 神奈川県立保健福祉大学栄養学科助手（2003年）・助教（2006年） 小田原短期大学食物栄養学科専任講師（2015年）・准教授（2019年）
専門分野	給食経営管理・食品学・食育
研究テーマ	学校給食・子どもの食育
担当授業科目	給食管理実習・給食計画演習・学校栄養教育論・栄養教育実習総論 他
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Bright Red Color Formation of Cooked Pork Loin Cured with Lactic Acid Bacteria Starter Culture without Adding Nitrite during Low temperature Storage ・共著・2006年 FOOD SCIENCE AND TECHNOLOGY RESEARCH ; 12(2) ・横須賀市学校給食における地場産物使用に関する現状と課題・共著・2012年 神奈川県立保健福祉大学誌. 9(1) ・給食経営管理論実習における学生の自覚疲労について・共著・2013年 神奈川県立保健福祉大学誌. 10(1). ・スライスし真空包装した亜硝酸塩無添加豚ロース加工品へのホモ型乳酸菌接種による赤色化・共著・2013年 神奈川県立保健福祉大学誌. 10(1) ・ラジオ体操の実施効果に関する調査研究・共著・2014年 ラジオ体操事業研究 ・保育所給食に関する研究 ～栄養士業務における問題点と対処法の提案～・共著・平成2016年 小田原短期大学研究紀要 ・保育所における調理を伴う食育の実態と課題・共著・2019年 小田原短期大学研究紀要 ・給食管理実習における学生の疲労状況・共著・2023年 小田原短期大学研究紀要 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育村レシピ&食育プログラム集・共著・2016年 小田原短期大学乳幼児研究所 ・幼児版おだたん食育村～子どもと作るおいしい食育～・共著・2017年 小田原短期大学乳幼児研究所 ・おいしく食べて未病の改善！野菜たっぷり適塩メニューのレシピ集・共著・2018年 小田原短期大学乳幼児研究所 <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士 ・中学校教諭二級普通免許 保健
所属学会	日本栄養改善学会 日本食育学会 日本給食経営学会 日本公衆衛生学会
主な社会活動	神奈川県栄養士会・教育研究事業部 副事業部長ほか

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	平井 千里（ヒライ チサト）
最終学歴	女子栄養大学大学院 栄養学専攻 博士後期課程
保有学位	博士（栄養学）
主な職歴	名古屋女子大学 家政学科 助手（1994 年） 一宮女子短期大学（現・修文大学） 生活文化コース 専任講師（2003 年） 医療法人社団大隅会 森本病院 栄養科（2011 年） など
専門分野	臨床栄養学、栄養学、生化学、食品学、食品加工学
研究テーマ	体重コントロール時の栄養と頸動脈厚の関係について
担当授業科目	臨床栄養学概論、臨床栄養学実習、栄養士実践実習、校外実習、栄養学入門、 子どもの食と栄養
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ABCA1 遺伝子多型（rs2020927）の T/T 型を持つ者は減量によって糖代謝異常が改善しやすい（共著）,The Journal of Metabolism and Clinical Nutrition 18 (2)、2015 年 ・頸動脈厚と栄養素摂取の関係について 報告 3（共著）：小田原短期大学紀要 第 52 号 2022 年 ・若年女性の頸動脈厚と栄養摂取の関係について Vol.1（共著）：小田原短期大学紀要 第 53 号 2023 年 <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健やかな育ちを支える領域「健康」」（共著）ミネルヴァ書房 2022 年 12 月 <p>【その他】</p> <p>≪学会発表≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若年女性の頸動脈壁厚と身体計測値・栄養摂取状況についての検討(共著) 2022 年 1 月,第 24・25 回 日本病態栄養学会(京都) ・「若年女性の頸動脈エコー検査結果と生化学データの関連について」(共著) 2023 年 1 月,第 26 回 日本病態栄養学会 (京都) <p>≪市民向け情報提供≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「All About」実践栄養ガイド（2013 年～現在に至る） ・かながわ健康財団 未病改善オンラインセミナー 新しい自分に出会う ～大人の散歩・リセットごはん・呼吸と笑顔～ セッションⅡ：リセットごはん講師 2023 年 1 月 <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士
所属学会	日本糖尿病学会、日本肥満学会、日本病態栄養学会
主な社会活動	神奈川県栄養士会研究教育部会、横浜市食生活等改善推進員(中区)

教育研究業績書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	内田 由佳（ウチダ ユカ）
最終学歴	神戸女子大学大学院家政学研究科食物栄養学専攻博士前期課程修了
保有学位	修士（栄養学）
主な職歴	学校法人三幸学園 小田原短期大学 専任講師（2015年）
専門分野	栄養教育
研究テーマ	栄養教育、味覚、咀嚼
担当授業科目	栄養指導Ⅰ、栄養指導Ⅱ、栄養指導実習、栄養学、キャリアアップ講座ⅠⅡ、人間成長講座（食育）
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ラットにおける飼料中ルビジウムと組織中ルビジウムの用量効果関係」（共著、Trace Nutrients Research、2010年） ・「一人暮らしの女子大学生を対象とした朝食献立の提案」（共著、神戸女子大学健康福祉学部紀要、2019年） ・「女子大学生の貧血に及ぼす生活習慣と摂取エネルギー・栄養素の影響」（共著、神戸女子大学家政学部紀要、2021年） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生活事例からはじめる 子どもの食と栄養」（共著、青踏社、2017年） ・「現場のエピソードに学ぶ保育士受験対策講座 子どもの食と栄養」（共著、2017年、日本教育クリエイト） ・「保育の計画と評価（共著）」（萌文書林・2018年） <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食育村レシピ&食育プログラム集」（共著、2016年、小田原短期大学乳幼児研究所） ・「幼児版おだたん食育村～子どもと作るおいしい食育～」（共著、2017年 小田原短期大学乳幼児研究所） ・「おいしく食べて未病の改善！野菜たっぷり適塩メニューのレシピ集」（共著、2018年、小田原短期大学乳幼児研究所） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士
所属学会	体力・栄養・免疫学会、微量栄養素学会
主な社会活動	なし

教育研究業績書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	本藤 亜美（ホンドウ アミ）
最終学歴	鎌倉女子大学家政学部管理栄養学科 日本大学大学院総合社会情報研究科 修士課程修了
保有学位	学士（栄養学） 修士（人間科学）
主な職歴	小田原短期大学助手（2009 年） 小田原短期大学専任講師（2020 年）
専門分野	栄養学（応用栄養、給食）
研究テーマ	離乳食、介護食、協同学習
担当授業科目	ライフステージ栄養学、ライフステージ栄養学実習、栄養士基礎実習 他
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「調理操作による食品中のミネラル残存量に関する研究（共著）」（「小田原短期大学紀要」第 45 号・2015 年） ・「現代の食事情に見合った精進料理の研究（共著）」（「小田原短期大学紀要」第 46 号・2016 年） ・「乳幼児の食の問題に関する研究（共著）」（「小田原短期大学紀要」第 46 号・2016 年） ・「高齢者施設における介護食の研究（共著）」（「小田原短期大学紀要」第 47 号・2017 年） ・「保育所における調理を伴う食育の実態と課題（共著）」（「小田原短期大学紀要」第 49 号・2019 年） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「幼児版おだたん食育村～子どもと作るおいしい食育～（共著）」（小田原短期大学乳幼児研究所・2016 年） ・「おいしく食べて未病の改善！野菜たっぷり適塩メニューレシピ（共著）」（小田原短期大学乳幼児研究所・2018 年） ・「発育期の子どもの食生活と栄養（共著）」（学建書院・2023 年） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士
所属学会	日本栄養士会 日本栄養改善学会
主な社会活動	

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	特任教授
氏名（フリガナ）	内山 麻子（ウチヤマ アサコ）
最終学歴	私立日本女子大学家政学部食物学科食物学専攻
保有学位	家政学士
主な職歴	小田原女子短期大学家政学科非常勤講師（2000～）、小田原女子短期大学家政学科専任講師（2003～）、小田原女子短期大学食物栄養学科准教授（2009～）、小田原短期大学食物栄養学科教授（2018～）、同特任教授（2020～）
専門分野	調理・調理実習・給食
研究テーマ	精進料理・食育など
担当授業科目	基礎調理実習Ⅱ、応用調理実習、生活実践Ⅱ（保育学科）、ボランティア活動
教育研究業績等	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理実習における環境問題への取り組み 共著 小田原短期大学紀要研究論文 第 41 号(2011) ・地域子育てひろばを活用した乳幼児家庭全戸支援(1)～小田原モデルの研究と試行～ 共著 小田原短期大学紀要特別研究論文 第 45 号(2015) ・現代の食事情に見合った精進料理の研究 共著 小田原短期大学紀要第 46 号 (2016) ・乳幼児の食の問題に関する研究 共著 " 第 46 号(2016) ・調理学実習における遠隔授業の試行とその評価 共著 日本栄養教育学雑誌 (2022) <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「改訂新版 あすの健康と調理」共著 アイ・ケイコーポレーション(2013) ・「映像で学ぶ調理の基礎とサイエンス」共著 学際企画 (2015) ・「赤ちゃんを育て始めたあなたへ子育て応援ブック」共著 小田原短期大学(2015) ・「栄養士・管理栄養士スタートブック」共著 萌文書林(2015) ・「小田原食育村：レシピ&食育プログラム集」共著 小田原短期大学(2016) ・「幼児版小田原食育村：子どもと作る」おいしい食育」共著 小田原短期大学(2017) <p>【資格】・管理栄養士・調理師</p>
所属学会	日本栄養士会、日本栄養改善学会、日本給食経営管理学会
主な社会活動	神奈川県栄養士会研究教育部会 湯河原町「made in ゆがわら」認定委員会 NPO 沼津市観光ボランティアガイド協会

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	特任教授
氏名（フリガナ）	唐沢 俊光(カラサワ トシミツ)
最終学歴	東北大学大学院情報科学研究科情報基礎科学専攻博士課程後期課程 修了 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 中退（海外勤務のため）
保有学位	博士(情報科学・東北大学)
主な職歴	小田原短期大学特任教授(2022年)
専門分野	教育学(教師再教育,教員研修,算数数学科・情報科教育)、数理科学(人工知能)
研究テーマ	大学・大学院教育における情報教育の教育課程の標準化に関する理論的構築
担当授業科目	教師論、教育原理・教育制度論、教育原理、基礎学力演習、教職実践演習等
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<i>Proof of the Drawing Possibility Based on the Galois Theory for Teacher Reeducation, Journal of Modern Education Review, 7(8),pp.597-603,2017.</i> (単著) ・<i>The Principle of Coherent Mathematics Teaching Materials for Teacher Education, Mathematics in School,43(3),pp.20-23,2014.</i>(単著) ・<i>A Composition of Content Based on Count Principle Method for Reeducation of Mathematics Teacher, Journal of Modern Education Review,4(1), pp.50-56,2014.</i>(単著) ・<i>Historic Investigation of Legendre's Proof about the 5th Postulate of "Elements" for Reeducation of Mathematics Teacher, Journal of Modern Education Review, 3(12), pp.926-931,2013.</i>(単著) <p>【国際会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別講演 12th International Conference: The Future of Mathematics Education in a Connected World, Special Speech, 2014. ・シンポジウム・レクチャー International Conference for Technology in Mathematics Education TiME 2014, Long Lecture, 2014. <p>【称号】</p> <p>Fellow, Institute of Industrial Technology, University of Kuala Lumpur</p> <p>【受賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回東久邇宮 平和賞 ・クアラルンプル大学科学技術研究所フェロー賞 ・馬国「先生の日」表彰クアラルンプル大学科学技術研究所学生表彰 優秀教員賞 ・東久邇宮 文化褒賞 ・全国 IT・簿記選手権大会記念大会表彰 功労賞 ・東久邇宮 記念賞 <p>【免許・資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校教諭専修免許状(数学) ・中学校教諭専修免許状(数学) ・養護学校教諭1級普通免許状 ・小学校教諭1級普通免許状 ・カウンセリング技術(中級)
所属学会	日本教育学会
主な社会活動	国際学術論文誌「数理科学」編集委員会

教育研究業績書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	特任教授
氏名（フリガナ）	長澤 貴（ナガサワ タカシ）
最終学歴	帝京大学文学部教育学科
保有学位	文学士
主な職歴	小田原短期大学食物栄養特任教授（2024 年）
専門分野	教育学
研究テーマ	特別支援教育と総合的な学習
担当授業科目	栄養教育実習総論 教職実践演習 教育課程総論 栄養教育実習 基礎学力演習 総合的な学習の時間・教育の方法と技術 特別支援教育
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none">・「自ら生き生きと学び合うための関係力の育成（共著）」（2015 年）・「ひびき合う三の丸の子どもたち（共著）」（2019 年）・「所報 小田原教育（共著）」（2022 年）・「ICTを活用した個別最適な学び・協働的な学びに関する研究（共著）」（2023 年） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none">・小学校1種普通免許
所属学会	
主な社会活動	